

学校ウォッチ！ 立花小学校

立花小学校は、「ふるさとを大切にするコミュニティ・スクール(CS)立花小学校」をめざし、「郷土を愛し、主体的に問題を解決する意欲と実践力をもった子どもの育成」を目標にさまざまな教育活動を展開しています。

地域とともにつくり上げたCS立花小学校大運動会『体力向上』

5月26日に開催したCS立花小学校大運動会では、「友情のパズルを組み立てろ！立花っ子のガッツを出しきろうZ(ゼット)！」というスローガンのもと、全校で力を合わせて演技・競技することができました。

「学校・家庭・地域」の連携・協働をさらに深め、スムーズに運営するため、新しい取り組みとして全種目の「用具係」を「PTAおやじの会」のみなさんにおねがいました。列を組んで用具を素早く運ぶ統率の取れた姿は、子どもたちのよいお手本となりました。

また、PTAや地域の各団体のみなさんの参加・協力により、立花小学校がめざす「地域とともにある学校」にまた一歩近づくことができました。



▲統率のとれた「PTAおやじの会用具係」の活躍の様子

「鍛ほめCS立花小メソッド」の推進『徳力向上』

「鍛えて、ほめて、心身共にたくましい子どもに育てましょう！」を基本方針に、立花小学校では「鍛ほめCS立花小メソッド」を推進しています。

具体的な取り組みとして、「①歩いて集団登

下校の奨励」「②笑顔であいさつの推進」「③家庭学習の徹底」「④読書活動の充実」などがあげられます。下級生が上級生の見守りのもと学校までの長い上り坂を汗をかきながら登校する姿に、たくましい成長を感じます。

ICT機器を活用した授業づくり『知力向上』



▲電子黒板を使いながら主体的に自分の考えを友だちに伝え、学び合う様子

立花小学校では、パソコン、電子黒板、デジタル教科書、タブレット端末などの情報通信機器(ICT機器)を活用した授業を全学年で展開しています。

【デジタル教科書】 分かりやすい説明が可能になり、動画や立体映像を使ったり、画面を拡大したり、あらゆる方向から見たりすることで理解度が深まります。外国語の学習では、音声で正しい発音を身につけることができます。

【タブレット端末】 情報収集だけでなく、自分の考えをつくり、絵図を使って分かりやすく表現することができます。交流活動の活性化につながっています。